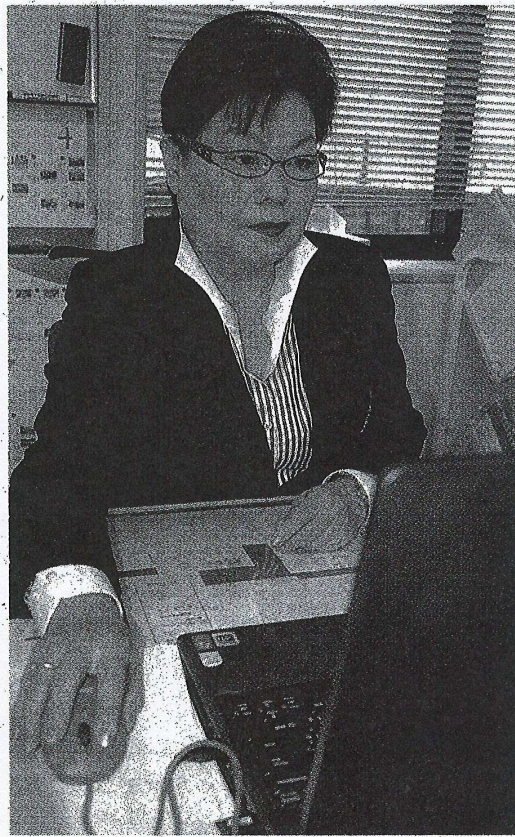


2012年 (平成24年) 4月23日 (月曜日)

福島さん (盛岡) 認定

遺品整理士 県内第1号



遺品整理士県内第1号となった福島康子さん。「遺族らに喜んでもらえるようお手伝いしたい」と意気込む

遺族へ助力に意欲

に全国で86人が認定を受けた。

福島さんは孤独死などのニュースを聞く中で「自分でも何かできることがあるのでは」と認定を受けた。「核家族化など人のつながりが希薄になってきたと感じる。亡くなった人や遺族のためにお手伝いしたい」と語る。

遺族らと相談しながら、遺品を形見やリサイクルなどに整理していく作業。すでに依頼も受けている。独り暮らしの高齢者が増える中、自治体や施設などからの相談が増えることも想定している。

「生きた証し大切に」

盛岡市本宮2丁目の不動産会社役員福島康子さん(55)は、亡くなった人が生前使っていた物などを整理する民間資格「遺品整理士」の資格を取得した。認定制度を設けた一般社団法人「遺品整理士認定協会」(北海道千歳市)によると、県内での取得第1号。福島さんは「故人の生きた証しを大切に整理してあげたい」と抱負を語る。

同協会によると、独り暮らしのお年寄りらの増加などによって遺品整理を業者に委託するケースが増加。一方、不法投棄などの問題も発生しているという。同協会は昨年9月、北海道のリサイクル業者らを中心となつて設立。昨年11月から認定制度を設けた。心構えや作業上の留意点、法規制との関わりなどに関する通信講座を受講し、試験を経て認定される。今月6日まで

福島さんは「遺品は故人が生きてきた証し。大切に整理し、遺族の相談にも乗ってあげたい」と資格を役立てていく考えだ。問い合わせはグッドアクション(019・634・1187)へ。